



「運ぶ」

輸送業から見えるビジネスと人間の尊厳

講師 **長坂 逸郎**

(元川崎汽船株式会社ミャンマー・バングラデシュ首席駐在員
/NAGASAKA & Associates
コンサルティングオフィス アドバイザー
/南山大学文学部独語学独文学科1981年卒業生)

海運ビジネスが担う使命、それは、世界の隅々まで物資を運び、人々により良い暮らしを提供すること。「人間の尊厳」を命題に、ビジネス理念を細かく解きほぐしていきながら、「運ぶ」側のスタンスと海運サービス・ユーザーの立ち位置を明らかにする。海運の歴史は文書に残された5千年以上の商業上の歴史があり、そこには人々の生活に直結した「輸送」のニーズがあった。まずはこれらを紐解くことから初めて、現代の海運ビジネスへと話を進める。



第1回

4/11

Fri.

第2回

4/21

Mon.

第3回

5/23

Fri.

● 第2回

「自動車輸送を通じてみる

相手国経済への貢献」

対象 南山大学学部生・大学院生・教職員・卒業生

中南米カリブ海・中東諸国・中国を題材に、長坂氏がかつて携わった自動車輸送事業がこうした国々に果たした役割を考えます。

日時：2025年4月21日(月) 13:35 – 15:15

場所：南山大学S22教室

コメンテータ：MERE, Winibaldus Stefanus

(南山大学社会倫理研究所第一種研究所員/法学部教授)

主催：南山大学社会倫理研究所

共催：科研費23K21876



【お問合せ】南山大学社会倫理研究所

Phone : 052-832-3111 (内線 : 3413,3414) Fax : (052)832-3703

e-mail : ise-office@ic.nanzan-u.ac.jp HP : <http://rci.nanzan-u.ac.jp/ISE/>